



イチゴ編

病害虫注意報 2025年4月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

収穫期終盤の防除と親株での初期防除をしっかりと行いましょう！

今月のおすすめローテーション

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数			
							ミツバチ	マルハ	ミコ	刊
4月 ③	3	うどんこ病	予・治 ラリー乳剤	5,000倍	前日	3回	-	-	-	-
	20D	ハダニ類	マイトコーネフロアブル	1,000倍	前日	2回	1日	-	0日	-
4月 ④	30	アザミワ類 ハダニ類 等	グレースシア乳剤	2,000倍	前日	2回	1日	-	100日以上	-
以下は親株防除のおすすめローテーションです。 栽培状況に合わせてご活用ください。										
5月 ①	M03	炭疽病	予 アントラコール 顆粒水和剤	500倍	仮植 栽培期	6回	-	-	-	-
	I:21A F:39	うどんこ病 アブラムシ類 アザミワ類 等	ハチハチフロアブル	1,000倍	1番花の 開花まで	1回	5日	5日 以上	40日以上	-
5月 ②	M04	炭疽病 灰色かび病 等	予 オーツサイド 水和剤80	800倍	14日前	5回	1日	0日	0日	-
	13	ミカンキロアザミワ ハダニ類 等	コテツフロアブル	2,000倍	前日	2回	10日	9日	14日	-

注意！

グレースシア乳剤は天敵へ長期間影響があります。
天敵放飼中の使用は避けてください。

高温対策に！ 効果の持続は約3か月 放出量は2倍

すずみどりXL

香り成分で、葉焼けや
萎れ等の高温障害を予防！
更に光合成を向上

ハウス内に吊るすだけ
10~20本/10a

※手で折り曲げてから
吊るしてください



パラフィン展着剤

アビオン-E

- ▶ 育苗期の防除効果向上
- ▶ 本圃への持ち込み防止
- ▶ 炭疽病・うどんこ病の苗感染リスク軽減



育苗期~本圃初期 農薬に添加 野菜類登録
500~1,000倍(10~20ml/散布液10L)

※使用は頂果房着果後、親指大位まで(果実汚損の可能性あり)